



ドゥカティ・モンスターが「レッドドット・デザイン賞 プロダクトデザイン 2026」を受賞

アイコニックなモデルの DNA を継承しながら、現代的なデザインへと進化した第 5 世代モンスターが高評価

イタリア・ボルゴ・パニガーレ（ボローニャ）、2026 年 8 月 6 日 – ドゥカティは、新型モンスターが世界的に権威あるデザインアワード「レッドドット・デザイン賞 プロダクトデザイン 2026」を受賞したことを発表しました。

1955 年に創設されたレッドドット・デザイン賞は、デザイン性、革新性、機能性、品質などを総合的に評価する国際的なデザイン賞です。世界各国のデザイン専門家で構成される独立審査団によって選定され、優れたプロダクトデザインを讃える賞として知られています。

今回受賞した新型モンスターは、1992 年の誕生以来、スポーツネイキッドカテゴリーを代表するモデルとして世界中のライダーに支持されてきたモンスターの最新世代です。ドゥカティが掲げる「Everything you need, nothing more（必要なものだけを、余計なものは何もない）」という哲学を体現し、シンプルさとパフォーマンスを高次元で融合しています。

審査員は、新型モンスターについて、アイコニックなドゥカティモデルを現代的なデザイン言語で再解釈しながら、そのアイデンティティと独自の個性を継承している点を高く評価しました。

2025 年に発表された第 5 世代の新型モンスターは、軽量設計、先進技術、そしてひと目でモンスターと分かる特徴的なスタイリングを融合した完全新設計モデルです。よりコンパクトかつ本質的、そしてスポーティなキャラクターへと進化しながらも、モンスターの象徴である燃料タンクの力強いショルダーライン、コンパクトなヘッドライト、一体型シート、短く引き締まったテールセクションといったデザインエレメントを継承しています。

このデザインアプローチにより、新型モンスターはブランドの伝統に忠実でありながら、現代のライダーに向けた新たな表現を実現しました。

今回の受賞は、ドゥカティがこれまで積み重ねてきた数々の国際デザイン賞に新たな栄誉を加えるものです。これまでも 1199 パニガーレ（2013 年）、X ディアベル S（2016 年）、ディアベル 1260（2019 年）、ディアベル V4（2024 年）がレッドドット・デザイン賞を受賞しており、ドゥカティのデザイン力が国際的に高く評価され続けていることを示しています。



【報道関係者のお問い合わせ先】

ドゥカティジャパン株式会社

PR & Marketing

高野桃波

momoha.takano@ducati.com

045-565-9356